

ホームページを作ってみよう

番外編

「なでしこ」でスクリプト入門



ネットワーク・SUGINAMI

2006年9月23日

はじめに

皆様、こんにちは！ ここの講習会によろこそ！
これからパソコンの活用方法を少しずつですが提案していきたい
と思います。

この文章は次のことができる方を想定して書かれています。
パソコンの起動・終了ができる。
マウスが使える(左クリック・右クリック・ドラッグ)。
キーボードで文章が打てる(遅くてもOK)。
インターネットのホームページをみることができる。

もし上に書かれていることで、わからないことがあれば、遠慮
なく近くの人に聞いてみてください。誰もが一度は通ってきた道
なので、恥ずかしがったりすることはありません。また、初心者
の方はなかなかわかりづらかったりするので、同じ質問でも、わ
かるまで何度でも質問してください。

お願い

講習会では写真を撮っています。このうちの2～3枚程度を毎
回の紹介と記録としてホームページに載せています。もし、公開
されたくないという方がおりましたら、遠慮なく申し付けください。

1. 「なでしこ」を入手してパソコンで使えるようにしよう

「なでしこ」は作者の厚意により無料で使えるフリーソフトといわれるものです。「なでしこ」では日本語でプログラムを作る事ができます。

■ 「なでしこ」の入手

検索ページで「なでしこ」といれて検索するか、次の URL をブラウザのアドレスバーに入力してください。

『日本語プログラム言語「なでしこ」公式ページ』

<http://www.nadesi.com/>

このページにある「ダウンロード」と書かれた部分をクリックして、ソフトを自分のパソコンに取り込んでください。

「インターネットエクスプローラー」ではダウンロードがセキュリティの確認のためブロックされることがあります。指示に従ってダウンロードを許可してください。

■ 「なでしこ」をパソコンで使えるようにする

「nadesiko.zip」というファイルが保存されています。このファイルは圧縮されているので、もとに戻す必要があります。このアイコンの上で右クリックして、「すべて展開」を選択します。

「nadesiko」というフォルダができます。この中に入って「setup.exe」というソフトをダブルクリックして実行してください。後は指示に従えばパソコンで使える（インストールされる）ようになります。

2. プログラムを入力しよう

「スタート」-「すべてのプログラム」-「日本語プログラミング言語「なでしこ」」-「なでしこエディタ」の順にクリックします。

ウィンドウに次の四角内の文を入力してみてください。

「クジ」

変数宣言する。

クジ番号とは数値。

クジ番号は2の乱数。

クジ番号で条件分岐。

0ならば、

「吉」と言う。

1ならば、

「凶」と言う。

ここまで。

ウィンドウの上にある三角のボタンを押すと実行できます。

「クジ改造例」

変数宣言する。
クジ番号とは数値。

クジ番号は6の乱数。

クジ番号で条件分岐。

0ならば、
 「大吉」と言う。

1ならば、
 「中吉」と言う。

2ならば、
 「小吉」と言う。

3ならば、
 「吉」と言う。

4ならば、
 「末吉」と言う。

5ならば、
 「凶」と言う。

ここまで。

「数字あて」

変数宣言する。

正解とは数値。

解答とは数値。

正解は10の乱数+1。

解答は0。

(解答<>正解)の間。

「1から10までの数を入力してください。」と尋ねる。

それを解答に代入する。

もし(解答<正解)ならば、

「小さいです」と言う。

ここまで。

もし(解答>正解)ならば、

「大きいです」と言う。

ここまで。

ここまで。

「正解です」と言う。

「数字あて改造例 1」

当たるまで何回答えたかカウントします。

変数宣言する。
正解とは数値。
解答とは数値。
解答回数とは数値。

正解は 10 の乱数 + 1。
解答は 0。
解答回数は 0。

(解答 < 正解) の間。

「1 から 10 までの数を入力してください。」と尋ねる。

それを解答に代入する。

解答回数は解答回数 + 1。

もし (解答 < 正解) ならば、
「小さいです」と言う。

ここまで。

もし (解答 > 正解) ならば、
「大きいです」と言う。

ここまで。

ここまで。

「正解です 正解まで {解答回数} 回かかりました」と言う。

「数字あて改造例2」

数の範囲を1から100までにして、「かなり大きい」とか「少し小さい」というような表現を入れてみました。

変数宣言する。
正解とは数値。
解答とは数値。
形容詞とは文字列。

正解は100の乱数+1。
解答は0。

(解答<>正解)の間。
「1から100までの数を入力してください。」と尋ねる。
それを解答に代入する。

形容詞は「」。

もし (解答<正解-20) OR (解答>正解+20) ならば、

形容詞は「かなり」。

ここまで。

もし (解答>正解-5) AND (解答<正解+5) ならば、

形容詞は「少し」。

ここまで。

次ページに続く

もし (解答 < 正解) ならば、
「 {形容詞} 小さいです」と言う。

ここまで。

もし (解答 > 正解) ならば、
「 {形容詞} 大きいです」と言う。

ここまで。

ここまで。

「正解です」と言う。

時間がありましたら、改造例 1 と 2 を合成したりしてみてください。

今回の内容は次のページを参考にしました。

『NextBM!』

<http://nextbm.ty.land.to/>